

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年8月3日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

1日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	甲賀市	代表者名	岩永 裕貴		
担当者部署	総合政策部	連絡先電話番号	0748-70-6032		
担当者役職	主査	担当者氏名	加賀 愛	連絡先E-mail	
住所	528-8502 滋賀県甲賀市水口町水口6053番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	井上 あい子
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	当課が抱えている課題や問題について、的確かつ新しい視点でアドバイスをくださり、全国及び他市町の傾向も含めて、今後の取り組むべき姿勢についてアドバイスをくださいました。
アドバイザーへの要望事項	第二回アドバイザー派遣もどうぞよろしくお願いいたします。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年7月15日	支援・助言(実地)	有	令和4年7月5日	101
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和4年7月27日	支援・助言（実地）	9時00分	12時00分	
				活動時間（分）	180
3-2. 派遣場所	会場名	甲賀市まちづくり活動センター	最寄駅	近江鉄道 水口城南	
	所在地	滋賀県甲賀市水口町水口6009番地1	最寄駅からの交通手段	徒歩10分	

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	総合政策部市民活動推進課	4人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	市としてのデジタル化推進にかかる具体的な推進ビジョンが定まっていななかで、積極的に取り組みを開始することを懸念している。既存のシステムとの連携を図るのか、今後新しい情報発信のプラットフォームを確立するのか、ビジョンが確立されていないことが課題・問題であると考えます。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	地域内でデジタルを活用する人口が増え、地域運営の負担が軽減されることを目指す。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	当市におけるデジタル活用の現状と課題を共有したのち、全国の傾向や先進事例等の紹介をいただいた。当市が目指す情報発信のビジョンを確立する必要性や、行政・市民全体のデジタルスキルを向上するための研修の重要性などについてアドバイスをいただいた。	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	IT機器の配布もしくは貸与を検討していたが、まずは今後使い手となっていく人材を増やすこと、そしてデジタルスキル向上のための研修を重ねていくほうが、地道ではあるが堅実であるとアドバイスをいただき、当課が取り組むべき支援の在り方について明確になった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	当課が取り組むべき課題については明確になったが、今回は実際に取り組む内容について協議を持ち越しとした。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 講演・セミナーを行っていない	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	地域内でデジタルを活用する人口が増え、地域運営の負担が軽減されることを目指す。	

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



